

## 「いきいき・はつらつ・ほのぼの」やすらぎのまちづくり



高齢者の在宅生活を支える福祉事業は、生活支援型ホームヘルプサービス、デイサービス事業、介護者交流事業、給食サービスなど実施機関と連携を図りサービス提供をしていきます。

児童福祉の充実については、共働き等の増加により、昨年度から年間を通じた児童クラブ事業を本年度も引き続き開設します。

保健・医療の充実については、疾病の早期発見、生活習慣病の発病を予防するため、人間ドックの受診の勧奨や基本健康診査と各種検診を組み合わせた総合検診を進めます。

健康ふれあいセンターあび～る館は、長引く景気低迷等により、利用者の減少と売上の減少が懸念されていますが、衛生管理の充実を図り、うたせ湯の再開のための工事を行い、今後とも利用の促進（高齢者訪問給食サービス事業）を図ります。

▼在宅介護支援センター運営事業・・・・・・1,679万4千円

▼高齢者訪問給食サービス事業・・・・・・1,085万5千円

▼児童クラブ運営事業・・181万6千円 ▼老人保健事業（基本検診等）・・2,299万円

## 心にとどく教育、 芸術・文化の薫るまちづくり

まちづくりは人づくりの観点に立ち、学校教育については、「生きる力を育む学校」「思いやりや豊かな感性を育む学校」「郷土のよさを生かした特色ある学校」の創造に努めます。

人づくり基金事業については、アメリカ合衆国でのホームステイをはじめ、国内・国外研修や交流に活用していただくよう努めます。

また、「愛の声かけ（あじさい運動）」や「本も友だち20分間運動」など地域ぐるみによる活動を進めます。

▼学校施設の整備・・・・・・248万5千円

▼人づくり基金事業・・・・・・284万6千円

▼女性の広場事業・・・・・・94万4千円



地区子ども会大会

## 個性的で魅力あるまちづくり



ふるさとづくり助成金を受ける対象者

平成13年度に制定した「ふるさとづくり促進に関する条例」につきましては、事業の見直し等制度は縮小しましたが、制度の積極的な活用によって、豊かな暮らしと社会福祉の増進に努めます。

青森県鶴田町との交流は、教育、文化、経済など人的、物的交流を深めます。

関東鶴田会をはじめ4つの鶴田会の運営に積極的に協力します。特に、北部九州鶴田会は、設立後10周年を迎えることから、その支援に努めます。

▼ふるさとづくり促進対策事業・・889万7千円

▼ふるさと調査事業・・・・・・89万7千円

# 平成16年度の主な事業

## 快適で安心して暮らせるまちづくり

住環境の整備については、祁答院地区土地開発公社鶴田町支社で事業を進めている湯田原地区分譲宅地の分譲を開始し、売買の早期完了に努めます。また、鶴田麓地区は、平成15年度で実施設計が完了し、その結果を基に宅地造成事業を進めてまいります。

道路の整備については、国道267号鶴田地区的歩道整備の促進、県道鶴田停車場線の広瀬橋から町道佐志線の未改良区の整備、鶴田大口線の整備の促進を図ってまいります。町道は、建場山線外4路線の改良と川口線外2路線の舗装工事を進めます。

生活環境の整備については、生活雑排水等の処理のため、小型合併処理浄化槽の設置を推進します。

中央地区簡易水道では、川口配水池築造、配水管の布設、川口中継ポンプの設備工事を実施します。



完成した湯田原地区分譲宅地

▼地籍調査事業・・・・・・3,052万8千円

▼小型合併処理浄化槽設置整備事業

・・・・・・1,971万円

▼過疎対策事業（道路新設改良費）

・・・1億9,944万1千円

▼水量拡張事業（中央地区簡易水道事業）

・・・・・・1億6,799万円

## 地域の特性を生かした活力あるまちづくり



生産拡大が期待される新ごぼう

▼中山間地域等直接支払事業

・・・1,940万1千円

▼都市農村交流対策事業・・・・101万円

▼広域営農団地農道等整備事業

・・・2,842万6千円

▼商工業振興資金貸付事業

・・・・・・1,000万円

農業の振興については、地域水田農業ビジョンを策定し、ビジョンに沿った米の生産、生産調整、産地づくりを進めます。特色ある産地づくりについては、新ごぼうの生産拡大、いちご、かぼちゃ、大平・上場地区の高品質じゃがいも等の推進を図ります。

活力ある農村の創造については、豊かな農村環境・観光資源を生かした都市農村交流（グリーンツーリズム）を引き続き実施します。

商工業の振興については、商工会と連携し、商店街活性化事業等を行い、その育成に努めます。

観光の振興については、農業体験モニターツアーの経験を生かし、旅館、観光施設等と一体となり、魅力ある観光の振興を図ります。また、川内川流域の自然特性を生かした「奥薩摩のホタル舟運航」の推進を図り、新幹線開業とあわせ、広域的な観光ルートの形成に努力します。